

研究協力をお願い

昭和大学病院、横浜市立大学附属病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

食物アレルギーにおけるアレルゲン解析

1. 研究の対象および研究対象期間

2000年1月1日から横浜市立大学附属病院皮膚科に食物アレルギーのために通院された患者さん

2. 研究目的・方法

この研究は、まだ十分に解明されていない、食物アレルギーの原因タンパク質を明らかにすることを目的としています。また、食物アレルギーでは、原因のタンパク質に関連した食物以外のもの（花粉やラテックスなど）にもアレルギー症状を起こすことがあるので（これを交差反応といいます）、そのような関連性の高い物質についてもアレルギーがないか検査を行います。方法として、ある特定の食物に対するアレルギーが疑われる患者さんについて、症状や血液検査、皮膚試験の結果など診療録の情報を収集し、当該のアレルギーの特徴を明らかにします。場合により、保存された血液を用いて、食物抗原や交差抗原、関連抗原に対する特異的IgE抗体に関する検査を行います。例えば、血清を用いたELISAやウエスタンブロットなどの解析方法によります。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2030年 7月 31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録の情報や血液を用いて、食物抗原のアレルゲン性について解析したり、同定したアレルゲンによって引き起こされるアレルギーの特徴を明らかにします。

5. 外部への試料・情報の提供

横浜市立大学附属病院から診療録からの情報を昭和大学病院に提供する場合、書面で郵送されます。また、血液を送付する場合は、宅配便で送付されます。

6. 研究組織

研究責任者	昭和大学医学部皮膚科学講座	医師・主任教授	猪又直子
研究分担者	昭和大学医学部皮膚科学講座	医師・助教	吉田春奈
	昭和大学医学部皮膚科学講座	研究補助員	越川佐知子
既存試料・情報の提供のみを行う機関	横浜市立大学医学部皮膚科学教室	医師・教授	山口由衣

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 横浜市立大学附属病院 皮膚科 氏名： 山口由衣
住所： 神奈川県横浜市金沢区福浦 3-9 電話番号： 045-787-2800